



さんぼし

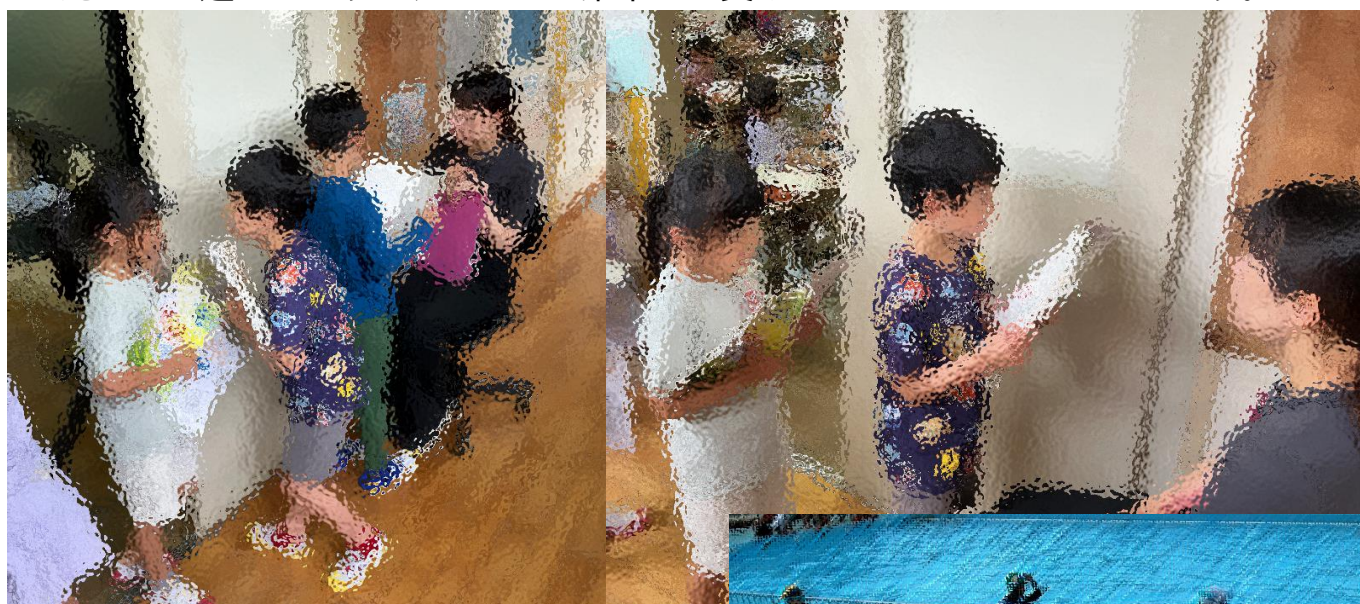
唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 55 号
令和7年 7月15日(火)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

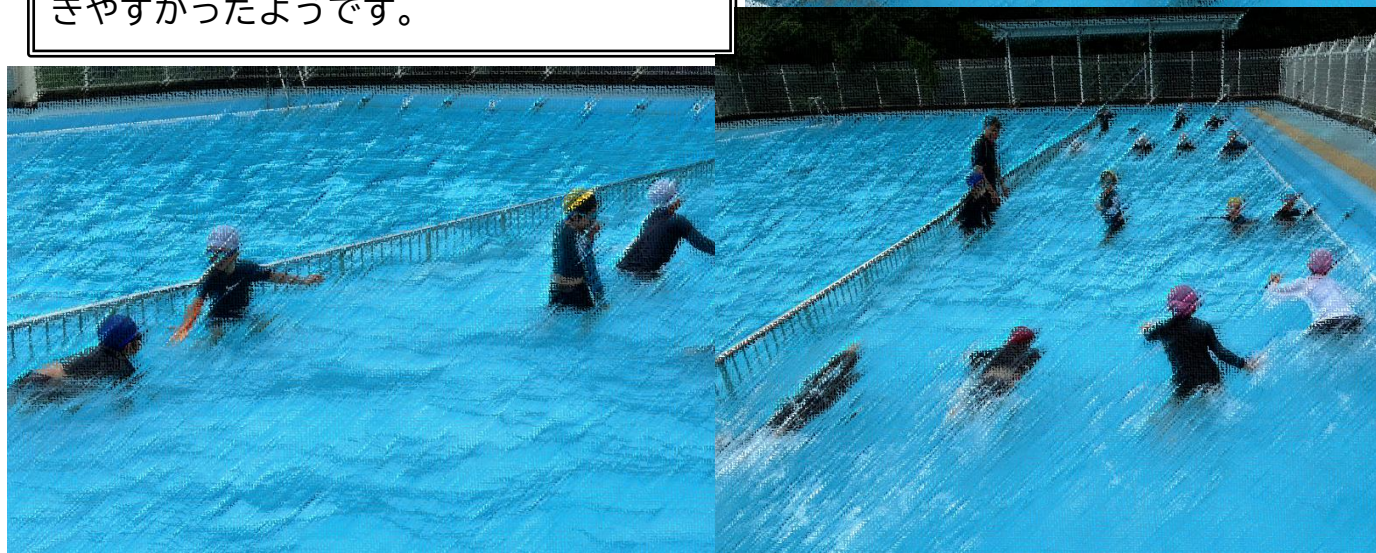
月曜日の様子から

1学期の登校日数は、いよいよあと3日となりました。夏休みの思いが高まりながらも、授業は1学期のまとめの時期となっています。教室を見まわると、1学期のまとめのテストを実施しているクラスが多くありました。月曜日は午前中が雨で、先週と比べると過ごしやすく、テストも集中して受けることができていたようです。



1年生では、カタカナの入った文章を読んでいるのを、担任が一人一人を確認していました。

3年生は雨の中、水泳の学習でした。水温は先週よりも低めでしたが、暑すぎず動きやすかったようです。





前は1年生の学習中の様子をお知らせいたしましたが、今回は2年生です。算数の学習の様子です。まずは、子どもたち同士で指名をしあって、黒板に書かれた問題文を読んでいます。

その後、黒板に書かれた問題の見通しをノートに写しています。発表の時とは打って変わって、静かに鉛筆を動かし書き写しています。すでに答えが分かっている子どもも数名いました。



西日本新聞「ヤング川柳」のコーナーに掲載されました

西日本新聞「ヤング川柳」（7月13日分）お題「そっと」
一席：そっと見る三年生の白いちょう

6年 穴井 みいな さん

今回は、6年生の穴井 みいな さんの作品が「一席」（選者が今回のお題の中で、最も良いと思った句）となりました。

一席から三席の作品には選者の方より「選者のひとこと」も掲載されます。「選者のひとこと」には「チョウの『白』が生き生きとしている句です。」（※一部抜粋）と書かれていました。

この一席で、子どもたちの川柳への意欲がさらに高まればいいなあと考えています。8月分の応募は終業式の日まで受け付ける予定です。